

浜国民学校疎開関係手紙類概要

- 1: 文書群番号 103012
- 2: 文書群名 浜国民学校疎開関係手紙類
- 3: 出所 川村徳太郎家
- 4: 家業・役職等
- 5: 地名
1. 尼崎市浜
2. 兵庫県氷上郡竹田村／氷上郡市島町中竹田／丹波市市島町中竹田
- 6: 行政区分
1. 尼崎市
2. 兵庫県氷上郡竹田村／氷上郡市島町／丹波市
- 7: 歴史
尼崎市立浜国民学校は、昭和16年（1941）4月1日に浜尋常小学校（15年2月11日開校）が改称して成立した。戦況の悪化にともない、19年9月に3年生以上の児童が兵庫県氷上郡竹田村・吉見村・前山村・美和村（現丹波市市島町）へ、20年4月には縁故疎開者をのぞく全学年児童が同地へ集団疎開した。同校は20年6月15日の空襲により校舎が全焼、同年11月30日に廃校となり、児童は下坂部・杭瀬両国民学校へ割り振られた。
- 8: 伝来
川村家で保管していた本史料群を、史料館が平成15年（2003）8月に川村徳太郎氏より寄贈を受け、17年1月に整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 川村徳太郎氏（原蔵者）
- 10: 点数 12点（目録件数12件）
- 11: 年代 昭和19年（1944）
- 12: 構造と内容
本史料群は、川村徳太郎氏（当時浜国民学校6年生）が、疎開先の氷上郡竹田村石像寺から家族に宛てた私信で構成される。内容は疎開先での近況報告、家族面会のお礼、次回面会時における差し入れ希望品（食べ物・雑誌など）が中心である。色鉛筆で近況を描いた絵も含まれている。
- 13: 関連史料 藤田浩明氏文書
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 近藤浩二